

【解剖ノート】さわ研講師の解剖ノート第3版 中・高学年用 取り扱い問題

大脳皮質の各部分では、感覚や運動の機能を担当する部分は決められており、これを**機能局在**といいます。
 前頭葉側の中心溝付近は中心前回といい、③⑤（**体性運動**）野（随意運動の司令塔）があります。
 また、頭頂葉側の中心溝付近は中心後回といい、③⑥（**体性感覚**）野があります。体性感覚とは、皮膚で感じる感覚（皮膚感覚）や、筋肉や腱などの身体の深い部分で感じる感覚（深部感覚）のことです。
 体性感覚野は、そうした皮膚感覚や深部感覚を感じている部分です。側頭葉には③⑦（**聴覚**）中枢、後頭葉には③⑧（**視覚**）中枢があります。
 言語中枢は、大脳の優位半球（通常は左）側の前頭葉と側頭葉にあります。③⑨（**前頭**）葉には運動性言語中枢＝④⑩（**ブローカ野**）があります。運動性言語中枢は、発語に必要な筋肉に指令を与え、主に話すことを担っています。④⑪（**側頭**）葉には感覚性言語中枢＝④⑫（**ウェルニッケ野**）があります。感覚性言語中枢は、音や言葉の意味を理解する場所です。

図5 大脳皮質の機能局在の部位

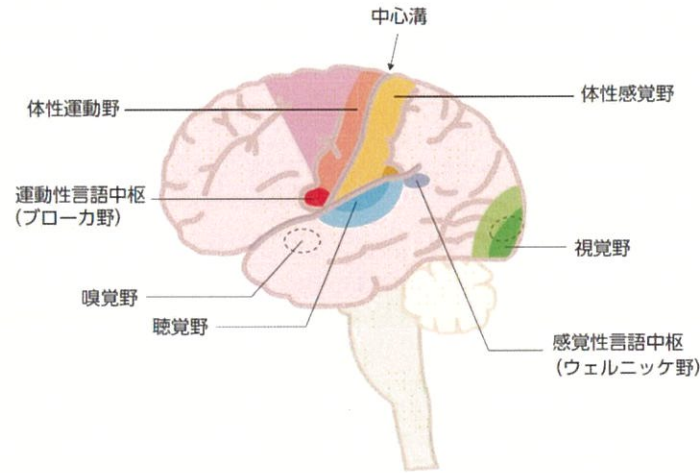
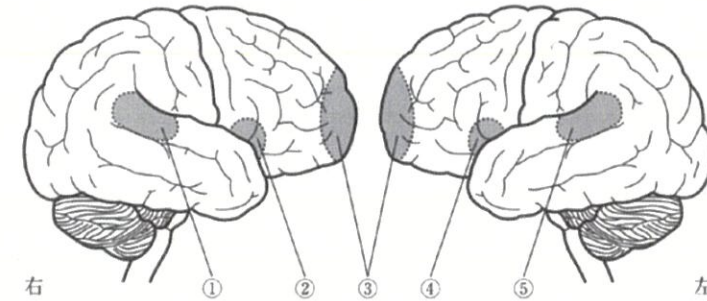


図2 脳神経のはたらき

| | 運動神経 | 感覚神経 | 副交感神経 |
|------------------|----------------|----------------|-----------|
| 嗅神経（第Ⅰ脳神経） | | 嗅覚 | |
| 視神経（第Ⅱ脳神経） | | 視覚 | |
| 動眼神経（第Ⅲ脳神経） | 眼球運動・瞼を上げる（開眼） | | 縮瞳 |
| 滑車神経（第Ⅳ脳神経） | 眼球運動 | | |
| 三叉神経（第Ⅴ脳神経） | 咀嚼運動 | 顔面の皮膚・粘膜・歯の感覚 | |
| 外転神経（第Ⅵ脳神経） | 眼球運動 | | |
| 顔面神経（第Ⅶ脳神経） | 表情筋・瞼を下げる（閉眼） | 舌前半の味覚 | 唾液の分泌 |
| 聴神経<内耳神経>（第Ⅷ脳神経） | | 聴覚・平衡感覚 | |
| 舌咽神経（第Ⅸ脳神経） | 嚥下運動 | 舌後半の味覚 / 咽頭の感覚 | 唾液の分泌 |
| 迷走神経（第Ⅹ脳神経） | 嚥下運動 | 咽頭・喉頭の感覚 | 顎から下の内臓支配 |
| 副神経（第Ⅺ脳神経） | 頸・肩の運動 | | |
| 舌下神経（第Ⅻ脳神経） | 舌の運動 | | |

【問題4】 脳の外側面を左右から見た模式図を示す。
 右利きの健常成人の Broca（ブローカ）の運動性言語中枢はどれか。
 【第111回午前77】

1. ①
2. ②
3. ③
4. ④
5. ⑤



【問題9】 副交感神経を含む脳神経はどれか。2つ選べ。【第110回午後82】

- ① 動眼神経
2. 三叉神経
3. 内耳神経
- ④ 迷走神経
5. 舌下神経

【問題10】 脳神経とその機能の組合せで正しいのはどれか。【第103回午後29】

【第96回午後6類題】

1. 顔面神経 —— 顔の感覚
- ② 舌下神経 —— 舌の運動
3. 動眼神経 —— 眼球の外転
4. 三叉神経 —— 額のしわ寄せ

アンケートへのご協力をお願いいたします。
 さわ研究所ホームページトップ画面にある「アンケート」ボタン、もしくはこちらのQRコードよりご回答ください。



問題の解答は
 こちらからご確認
 いただけます。

